

寅さん歩 その 26

東京の主要道路の起点～終点



晴海通りー2

平野 武宏

道路名の標識・経路案内標識や標識の数字・その形に興味を持った寅次郎、東京の主要道路を起点から終点まで道路標識を頼りに歩いて、各交差点で交差する道路を学びたいと思い、2021年10月から「不忍通り」、「白山通り」、「春日通り」、「明治通り」、「昭和通り」、「平成通り（番外編）」、「靖国通り（元 大正通り）」、「内堀通り」、「目白通り」、「目黒通り」、「本郷通り」、「世田谷通り」、「江戸通り」、「外堀通り」、「山手通り」、「環二通り」、「外苑東通り」、「外苑西通り」、「永代通り」、「中央通り」、「桜田通り」、「新大橋通り」、「日比谷通り」、「清澄通り」と歩いてきました。

今回は「晴海通り」を歩いています。晴海通りは千代田区日比谷公園の内堀通りの祝田橋交差点を起点に、江東区東雲の湾岸道路の東雲交差点に至る延長約6kmの道です。日比谷・銀座の繁華街から勝鬃橋を渡り晴海・豊洲の開発された臨海部を歩きます。写真右上は晴海通りの道路名標識（都道304号線）です。

前は起点から築地四丁目交差点まで歩きました。今回は築地四丁目交差点から終点の湾岸道路の東雲交差点まで歩きます。掲載の写真は人や車の密を避けた時間帯に撮影しました（一部は以前の訪問時に撮影したものもあります）。詳細を知りたい方は各道路のホームページをご覧ください。最寄駅は交通機関を利用した場合の代表駅です。

バーチャルウォークの途中経過も報告します。

[築地四丁目交差点] 中央区築地四丁目

最寄駅 東京メトロ日比谷線 築地駅

晴海通りは築地四丁目交差点で新大橋通り（都道50号線）と交差し直進します。
寅さん歩 446 新大橋通りー1 をご覧ください。

[築地本願寺・築地場外市場]

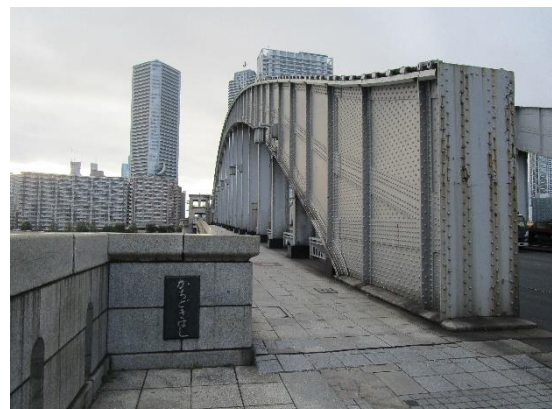
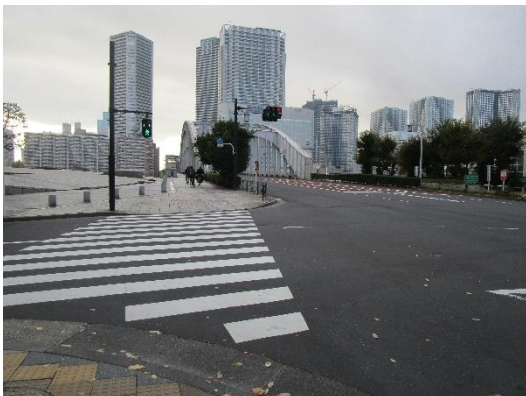
交差点の左角は「築地本願寺」、右角は「築地場外市場」です。いずれも正面は新大橋通り沿いにありますので、今回は交差点を直進する晴海通りから築地本願寺（写真下左）、築地場外市場（写真下右）を横に眺めて通り過ぎました。



[勝鬨橋] 中央区築地六丁目・勝どき一丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

「勝鬨橋」は1940年（昭和15年）竣工の可動橋です。1980年（昭和55年）から停止して跳開していません。勝鬨橋手前の右側にある「かちどき 橋の資料館」には早朝なので寄りませんでした。寅さん歩 309 東京の博物館めぐりー5 中央区ー2をご覧ください。



写真左下は橋から左側の明石町・佃方面を眺め、写真下右は橋から右側の築地大橋を望遠で撮影しました。築地大橋は寅さん歩 435 環二通りー2 で渡りました。



写真下左右は橋中央部です。



[勝どき駅前交差点] 中央区勝どき一丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

勝どき駅前交差点（写真下左）で清澄通り（都道 463 号線）と交差します。
清澄通りは右へ行って勝どき陸橋交差点で終点です。晴海通りは直進します。



[黎明橋] 中央区勝どき四丁目 最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅



朝潮運河にかかる「黎明橋」です。
トリトンスクエアの開発で黎明橋の左脇には「トリトンブリッジ」（屋根付き動く歩道）が2000年（平成12年）にかけられ、歩くことができます。

[トリトンスクエア] 中央区晴海一丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

正式名称は「晴海アイランドトリトンスクエア」、通称・略称は「晴海トリトンスクエア」又は「トリトンスクエア」です。2001年（平成13年）10月オープンの3棟のオフィスビルを中核とした複合商業施設および住居群です。名称は海に囲まれた街 晴海をギリシャ神話の海神 「トリトン」に掛け合わせ、トリ(3)は職・遊・住の都市機能、3つの棟のイメージに合わせています。また更にある1棟を合わせて4つの「スクエア（四角）」になるので「トリトンスクエア」と命名しました。です。写真下左はトリトンブリッジのトリトンスクエア側、写真下右はその先のトリトンスクエアの入口です。



[晴海三丁目交差点] 中央区晴海三丁目

最寄駅 都営地下鉄大江戸線 勝どき駅

晴海通り（都道 304 号線）は晴海三丁目交差点でトリトンスクエアの角を左折し、豊洲方面へ向かいます。右へ行くと東京オリンピック 2020 の選手村です。直進して晴海大橋方面に向かう同じ都道 304 号線の名は有明通りとなります。



[月島運動場交差点] 中央区晴海一丁目

最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

月島運動場交差点（写真下左）は歩道橋で渡ります。左側にある月島運動場は2面の野球場（写真下右）がありました。



[春海橋西交差点] 中央区晴海一丁目

最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅



春海橋西交差点（写真上右）の左は都道 473 号線で月島・新大橋方面です。

[春海橋] 中央区晴海一丁目 最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

晴海運河にかかる「春海橋」（写真下左）です。読み方は同じ「はるみばし」。運河が中央区と江東区の区境です。写真下右は橋から左側の越中島方面です。



[豊洲二丁目歩道橋] 江東区豊洲二丁目

最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

豊洲二丁目歩道橋を渡り、豊洲・東雲方面へ向かいます。



[豊洲フロント] 江東区豊洲三丁目

最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

「豊洲フロント」はIHI本社（写真下左）を始めとする豊洲高層オフィスビル（写真下右）で1階部分は商業ゾーンでバラエティに富んだお店があります。

IHIものづくり館(アイミュージズ)は寅さん歩 344 東京の博物館めぐりー31
江東区ー3 をご覧ください。



[豊洲駅前交差点] 江東区豊洲二丁目

最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

豊洲駅前交差点(写真下左)で左は都道 319 号線で枝川方面、右は都道 484 号線で豊洲市場方面へ行きます。写真下右は振り返った豊洲駅で、左の高架は新交通ゆりかもめの豊洲駅、東京メトロ有楽町線豊洲駅は地下です。



[東雲橋] 江東区豊洲五丁目 最寄駅 東京メトロ有楽町線 豊洲駅

東雲運河にかかる「東雲橋」(写真下左)です。写真下右は橋から見た左側の辰巳方面です。

東雲橋を渡ると東雲橋交差点は歩道橋を渡り、終点の湾岸道路方向へ進みます。



写真下左は東雲橋交差点の歩道橋から前方の湾岸道路方面を眺めました。左へ行くと辰巳一丁目方面です。次の東雲一丁目交差点を右へ行くと有明方面です（写真下右）。



[東雲交差点] 江東区東雲一丁目 最寄駅 りんかい線 東雲駅

湾岸道路（国道 357 号線）東雲交差点（写真下左）で晴海通りの終点です。



これにて晴海通りの起点から終点を歩きました。日比谷・銀座の繁華街から歌舞伎座・勝鬨橋を経て晴海・豊洲のニューフロントと見どころ満載でした。東京都は都心と臨海部を結ぶ地下鉄新線（東京駅～勝どき～有明・東京ビックサイト）事業計画を発表しました。2040年までの実現とのことなので、寅次郎が乗るのは難しそうですが・・・。

[バーチャルウォーク途中経過]

八柳修之さん作成の多くのバーチャルウォークコースがFWAホームページ「YR・四季の道」に掲載されています。寅次郎、現在はバーチャルウォーク 松尾芭蕉とあるく「奥の細道」に挑戦しています。全行程約600里(約2400km)の長旅なので最後までたどり着けるか心配ですが、目標があれば元気に生きられると強がっています。

2022年4月26日、江戸深川（現在の江東区深川）を出発、2022年12月18日吹浦（現在の山形県遊佐町）（江戸深川から1141km）に到着しました。

八柳さんのコースシートには、次の「奥の細道」本文の評釈が掲載されています。

15日朝、芭蕉一行は酒田を立って、昼に吹浦に着く。16日吹浦発、夕刻象潟雨景見物。

毎日の運動不足対策や事情で例会に参加できない場合はマイお散歩コースを見つけ、その歩いた距離を累計して楽しむバーチャルウォークを始めませんか。FWAのHP「YR・四季の道」の「バーチャルウォークコーナー」は各コースが紹介され、各コースシートが印刷できます。

また「ひとり歩きコーナー」には地図付きの各コースがありますので選んで印刷して利用ください。

歩く際は密閉・密集・密接の密にならないよう、又それ以外の感染対策を怠らないようにお願いします！

平野 寅次郎 拝